

研究主題 自他を大切にし、互いに認め合うことのできる児童の育成 ～自他を知り、他者とつながる力を育む授業づくりを通して～

自分や他者のよさを知る活動

「育てよう 私のすてきな木」

キャリアパスポートに、自分のよさを記入し、自分の成長度合いを確認できるように「自分だけの木」を作りました。この木は成長し続けます。



「見つけよう 私のかがやきフレンズ」

運動会の後に、友達の頑張りやよさを見つけ、カードに書きました。友達をより肯定的に見ることができるようになりました。



授業実践(一部)

第2学年 特別の教科 道徳【普遍的な視点からの取り組み】

教材名 「森のともだち」(内容項目 C 友情、信頼)

人権教育の視点

友達との関わりの中で変容する登場人物の気持ちを考えることを通して、友達と仲良く助け合っていこうとする態度を育てる。



第3学年 学級活動(1)【普遍的な視点からの取り組み】

議題名 「みんなでチャレンジ集会をしよう」

人権教育の視点

学校での生活をよりよくしようとするための課題を見出し、話し合い、合意形成を図り実践し、振り返る活動を通して、人間関係をよりよく形成しようとする態度を育てる。



第6学年 体育 保健【個別的な視点からの取り組み】

単元名 「病気の予防」

人権教育の視点

病気の予防に関する正しい知識を身に付けることを通して、HIV感染者やエイズ患者に対する偏見や差別の実態について理解させ人間の尊厳、自己の価値並びに他者の価値を感受する気持ちを育てる。



他者とのつながりを育む活動

なかよし班活動(縦割班)

異学年集団の中で、自分ができるところを考え、仲良く活動していきます。お互いを思いやる気持ちを育てています。



人権標語・人権の雲

低・中学年では言われて嬉しい言葉や気持ちがよい言葉を考えて雲の絵に表現しました。高学年では、様々な人権課題を知り、感じたことを標語にしました。



挨拶運動

「挨拶をすることで、緑野小学校が明るく元気な学校になるように。」と願いをこめて代表委員が挨拶運動を行いました。

